

# エリア ウエップ

峡東教育事務所  
 地域教育支援スタッフ  
 TEL 0553-20-2737  
 FAX 0553-20-2733

回覧・配布をお願いします。増し刷り配布はご自由にどうぞ。山梨県庁のホームページでも掲載中です。

<http://www.pref.yamanashi.jp/barrier/html/kyoiku-hym/index.html>

ご意見・ご感想はこちらまで Email : saegusa-aszn@pref.yamanashi.lg.jp

## マイバッグ使ってますか？

私たちの生活は、近年、大変便利で豊かになりましたが、これは、資源やエネルギーを大量に使って、生産・消費し、ゴミを大量に捨てることによって支えられてきました。その悪影響が、今年の夏だけでも、度重なるゲリラ豪雨・台風が1度も来ない等、異常気象が実感されました。地球温暖化やオゾン層の破壊をはじめとする地球環境問題の面から、今、私たちは自分たちのライフスタイルを見直すことが求められています。



最近、スーパーなどの買い物でマイ(エコ)バッグを使用する人が増えています。年間に私たちが使用するレジ袋は305億枚にものぼり、国民1人当たりで約300枚の使用量だということです。これを200リットルのドラム缶に換算すると279万本にもなります。

レジ袋はゴミ袋などに利用したとしても結局はゴミになります。その他にも、海に流れて行って魚や亀が食べてしまって死んでしまうこともあります。最初は自分で袋を持っていくのは不便に感じるかもしれませんが、限りある資源を守りゴミを減らすためにも、少しずつ実践していきましょう。



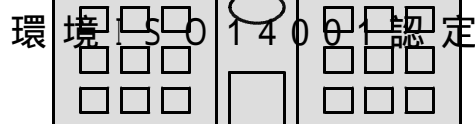
レジ袋を減らしただけでは、ゴミ問題も石油の使いすぎも解決しません。当たり前のようにお店でもらっているレジ袋を『もらわない』こ

とをきっかけに、「もったいない」精神を基本にしながら、普段の生活を見直し、いろいろな環境問題を考えていくことが大切ではないでしょうか。

現在の環境問題は、私たちの生活そのものに起因していることが多いため、私たちひとりひとりが被害者であり、加害者でもあります。

複雑な背景をもつこの問題に、企業や自治体、地域の方々も積極的に環境保全に取り組むことが求められています。

「環境ISO(アイソ)-14001認定」について  
 ISO(国際標準化機構)は、工業規格に関する国際機関で、電気や電子分野を除く、規格や用語の国際規格を制定することを目的に設立されました。もし、各国の規格の標準化が図られないと、貿易の促進を阻害したり、修理なども円滑に受けられないといった問題が起こります。



「環境ISO認定」とは、設計・製造から消費・回収・廃棄に至る、製品生涯における企業の環境管理システムを認証するための一連の国際規格です。環境負荷軽減に対する取り組みで、積極的に環境問題に取り組んでいる事を証明するための国際規格です。環境に関する規格には14000番台が充てられています。

企業・自治体等でよく見かけられるようになり、山梨県でも127ヶ所で認定(10月10日現在)を受けています。

山梨市立笛川中学校は、全国の小・中学校で初めて「キッズISO」に認定されました。

2ページの「山梨市立笛川中学校の実践」に続く。

## 山梨市立笛川中学校の実践

山梨市立笛川中学校の取り組みが、国際芸術技術協力機構(ア-テック)から、2007年度に、全国の小・中学校で初めて「キッズISO14000 FOR SCHOOL」に認定されました。企業・自治体等の「環境ISO14001認定」の学校版といえるものです。

同校では以前からPTAと連携した環境美化活動が定着し、4年前からは学校内での省エネなどの取り組みを始めました。さらに2006年度からは生徒会が中心となって積極的な節電・節水に取り組みました。各クラスの「電気消し隊」は、教室移動の時、電気を消したり、トイレ・廊下・階段などの消灯をこまめに実施しました。「水を大事にし隊」は、水道の出しっ放しをしないことを呼びかける等、節水活動を行いました。



< 節電・節水の呼びかけ >

「キッズISO認定」の取得に向け、省電力の目標として2007年7月に、「学校全体の電気使用量を前年7月より10%削減」を掲げ取り組みましたが、結果は2%しか削減できませんでした。そこで生徒たちは、目標未達成の理由を細かく分析した結果、学校内で消費される電気の大半を占める「蛍光灯」の使用量に注目しました。しかし、休み時間の消灯等も実施していたため、これ以上削減するにはどうしたらよいか悩み、

考え抜いた結果が授業中の部分消灯でした。

教室内の窓側・中央・廊下側では太陽光の照度が異なっているため、必要照度(200~750ルクス)を十分に満たす1,000ルクス以上の列は、原則として消灯することにしま



< 毎日の消費電力表示機 >

した。当初、教師の間からも、授業中の消灯はやりすぎではないかとの声もありましたが、「生徒たちの目標に向かってひたむきに努力している姿」が教師たちの心も動かし、職員室の照明もこまめに消すなど全面的に協力するようになりました。その結果2007年10月には、前年同月比29.7%削減を達成することができました。

この取り組み状況を中間・最終報告書として提出し、全国の小・中学校で初めて「キッズISO」に認定されました。今年度も、先輩から受け継いだこの活動を、後輩たちも笛川中学校の伝統としてしっかり受け継いでいます。

校長先生は、「この取り組みを通して、生徒たちが頑張っている姿を目のあたりにし、教職員も節電を心掛けています。また、家庭の中でも、生徒が家族に呼びかけ節電をし、環境問題について話題にし、考えることにもつながっています。『私たちにできることは何だろうか』と考え、身近な環境に目を向け、行動したことは価値あることだと思えます。」と話されていました。

## 山梨県の未来を 知事さんと一緒に考えよう

8月1日、笛吹市スコレーセンターにおいて「知事をかこむ小・中学生のつどい」が行われました。峡東地域の全小・中学校53校から、106名が集まり、意見発表やクイズなどで知事さんとふれあい、楽しい時間を過ごしました。クイズの問題は小・中学生がつくったもので、富士山や桃・ぶどうなど、地元の特色の表れたものでした。

知事さんへの質問・意見交換に続き、4名の意見文発表がありました。「人と人とのふれあいを大切にする思いやりのある県にしたい」、「“人とのつながり”、“環境への意識”を大切にできる山梨県であってほしい。」「山梨県が障害のある人に優しい県になってほしい。」という内容の意見が出されました。知事さんからも一つ一つの意見に細かく丁寧にメッセージをいただきました。

最後に小・中学校それぞれ1名が、「これから山梨県のことをもっともっと考えていこうと思いました。」「身近なところからやれることを見つけてやっていきたいと思いました。」という感想を発表しました。





## 峡東地区 第2回 子育て講演会 の御案内

演題 「教育活動の基礎になるコミュニケーション」～人権と人格を尊重しあうこと～

日時 11月13日(木) 受付:2時15分～ 講演会:2時45分～4時45分

会場 「いちのみや桃の里:ふれあい文化館 1階多目的ホール」

講師 カウンセリングの専門家である高野利雄先生(日本カウンセリング学会認定カウンセリング・スーパーバイザー, 親業訓練協会上級インストラクター)

興味のある方はどなたでも参加できます。参加を希望される方・無料託児を希望される方は、担当(峡東教育事務所)0553-20-2737 までご連絡してください。

### 家庭教育支援基盤形成事業で「出前講座」を行いました

この事業は、本年度より文部科学省の委託を受け、県社会教育課の事業として始まりました。家庭教育に関する悩みに対して、気軽にご相談いただき、個別に支援したり、さまざまな学習会や講演会などに、より参加しやすくしたりするなど、きめ細かな支援をしていくことを目的にしています。

今回は、講演会などに来てもらうのではなく、大勢の人が集まる機会に、こちらから出向いて講座を



＜出前講座の様子＞

行う「出前講座」を行いました。山梨市内の全小学校11校と塩山南小・勝沼小・大和小の計14校では新入学児童保護者対象に行いました。また祝小ではPTA 学年部会で行いました。受講した保護者からは、「とても参考になった」「聞

いて気持ちが楽になった」「改めて子育てについて見直すきっかけになった」「さっそく実行してみたい」などの声が聞けました。

事業を実施するにあたり、峡東地区では、甲州市の勝沼地区を中心に、元教員・子育て支援コーディネーター・保育士・青少年カウンセラー・主任児童員など5名の方を家庭教育支援チームメンバーに選定し、支援チームを立ち上げ準備してきました。

今後も、子育てに関して、少しでも手助けができるように、様々な取り組みをしていく予定です。悩みや関心がある方は、ぜひご連絡ください。

峡東家庭教育支援チームメンバー

塚田純子 相澤裕美 岩瀬治美

日原恵美 平山静香

問い合わせは、峡東家庭教育支援チーム

携帯電話 080-5868-7225

または、峡東教育事務所家庭教育担当(精進)

0553-20-2071まで

### 総合型地域スポーツクラブ『アストリースポーツクラブ』の紹介

代表者 村松 俊哉 連絡先 0553-44-5324(事務局)

活動場所 日川高校 体育館1F(体操場 ウエイトリフティング場)

活動日 体操・トランポリン <一般コース> 月・水・木曜日は16:00~17:00

土曜日は10:30~11:30と16:00~17:00の2回

ウエイトリフティング 水曜日の19:30~21:00

クラブ紹介 アストリースポーツクラブは、子どもたちの健全育成を柱に活動しています。日川高校の学校関係者の理解により、素晴らしい施設をお借りして、活動しています。

種目は、体操・トランポリンとウエイトリフティングの3種目です。体操・トランポリンでは器械運動を中心に跳ぶ、跳ねる転がる、よじ登るなどの基本的な運動を安全に楽しく行っています。また、ウエイトリフティング教室では、ストレッチや俊敏性を養うトレーニング、プラスチックバーベルによるウエイトリフティングを行っています。運動が好きな子も苦手な子も楽しく活動しています。



# 日川高校 実りの秋

## 感動の実体験・強歩大会

10月2日、3日、天候にも恵まれ、私たちが待ちに待った強歩大会が実施されました。男子は夜中の10時30分に日川高校を出発、真夜中の柳沢峠を越え、女子は峠を朝日のもとで出発し、男子60キロ、女子33、8キロの行程を走破しました。90%近い完走率は例年になく素晴らしいでした。大自然の中、友と励ましあい、奥多摩湖のゴールにたどりついた達成感は、何ものにもかえがたい貴重な体験になりました。



## イギリス姉妹校KLBが来校

10月後半になると、日川高校の校舎内はぐっと華やかになります。英国の姉妹校、キャサリン・レディー・パークレーズ・スクールから、大勢の留学生が訪れるからです。10月23日には、ウェルカムセレモニーが行われ、剣道部のりりしい歓迎パフォーマンスのあと、世界的に活躍するアカペラ・ジャズ・コーラス「XUXU」のヴォイス・パフォーマンスにうっとり聞きほれました。来年3月には私たちがKLBを訪問します。

## 地域に美しい音色を、吹奏楽部

私たち吹奏楽部は10月18日に加納岩病院で行われた「第25回健康まつり」に参加しました。6月に万力公園で行われた「森の音楽会」とともに、地域の皆さんに演奏を楽しんでいただける貴重な機会となっています。当日は秋晴れの空の下、アンコールを含め5曲を演奏し、たくさんの温かい拍手をあげました。



## 花園に向けて鍛錬中、ラグビー部

僕たちラグビー部は、全国大会出場を目指して日々厳しい練習に励んでいます。今年こそは全国大会を勝ち進み、花園に日川旋風を巻き起こし、仲間と共に新年を花園で迎えたいと思います。

また応援して下さる方々に感謝の気持ちを忘れず、ノーサイドまで全力でプレーしていきたいです。

## 「わたしのプライド展2008」開催のお知らせ

美術部等の部活動ではなく、一般の生徒達が美術の授業で制作した作品を広く学校内外に展示する取り組み、「わたしのプライド展」が今年も日川高校を中心に開催されます。

会期:11/4～28 参加校:日川高校等17高校 会場:参加各校及び山梨中銀57店舗等